



こどもの「すくすく×わくわく」をおうえん

とうきょうすくわくプログラムは、すべての乳幼児の「伸びる・育つ」と「好奇心・探求心」応援するプログラムです。

ときむれのこ保育園では、「園庭遊び」・「自然」・「運動遊び」をテーマに子どもたちの興味・関心に応じて探究活動を実践し「すくわくプログラム」を通してワクワクするような子どもたちの心の育ちをサポートします。

2025年度の取り組みを紹介します。

0歳児 ラ十組

テーマ：自然 「自然に親しみを持とう」



園庭遊びの際「はっば！」と嬉しそうに発見。
見つけたものを拾って見せる姿が増えてきた
子どもたち。
そこでビニール袋を渡してみると、
気に入った落ち葉を1枚1枚丁寧に袋に入れ
集め始めました。

みんなで集めた落ち葉をラミネートし、落ち葉貼りをしました。
お部屋にみんなで大きな木を作りました。
「はっばいっばい」と嬉しそうに貼り進める子どもたち。
保育士が描いた木の枝に合わせて貼ってみようとする姿も見られました。



最後に窓に貼り、ベビーコロールでお絵描きをして出来上がり！
「はっば」と落ち葉の隣にお絵描きをする子、
保育士の描いた木の枝に沿って色を塗ろうとする子、
葉っぱの上から描いてみようとする子など、それぞれの姿が見られました。
出来上がった後も、「はっばあった」と嬉しそうに指を差し伝えてくれます。

1歳児 ホア組

テーマ：自然 「身近な自然物に関心を持ち興味を広げる。」「自分で見つけた喜びを感じる」



朝の会で、園庭探索カードを紹介すると
「あり!」「たんぽぽ!」と嬉しそうにお話する子どもたち。
お部屋に掲示していた自然物のイラストを指さして教えて
くれました。



カバンを掛けて保育士と一緒に園庭で探検を始めます。
「ここには何があるかな?」と保育士が声を掛けると、
近くに来て子どもたちも一緒に探し始めます。
「お花があるね」と声を掛けると「おはな」「あった」と
保育者に教えてくれました。嬉しそうに見つけたものを
手に取り、カバンに入れていきます。



探索を終えると・・・

友だちが机の上に見つけたものを並べている様子を見て、
一緒にカバンから見つけたものを並べてお互いに見ている姿も。



ラキ組

テーマ：自然 「探索を通して季節の移り変わりを感じる」「さまざまな発見を友達や保育者と共有して見つけた喜びを感じる」

お部屋で虫メガネの使い方を知った子どもたち。
園庭でも実際の自然物を探すために虫メガネを持って
探検しました。
普段からお気に入りの探索ポイントで虫メガネを覗き込んで
一生懸命探しています。



タンポポを見つけました！
虫メガネで、じっくり観察
しています。



子どもたち同士で、探索中…。



「これじゃない？」「いないね～！」
などと探検カードを見ながら
友達と話し合っています。



ポ/組

テーマ：自然 「自然物を観察する中で発見したことを友だちや保育士に共有する」「季節の自然に触れて四季の移ろいに気付く」

夏から手作り双眼鏡を使って自然物探索をしてきた
子どもたち。朝の会で保育者からの提案で春の自然を探すことに。
「今日園庭で探検するの？」と期待を高めています。



探検カードを見ながら、春の自然を探します。
見つけたものを保育者や友達に知らせ合っています。
なかなか見つからなかった「テントウムシ」「アリ」を
見つけるとクラスのみんなに知らせて喜び合う姿も。

翌日、探検カードを見返しながら昨日見つけた
春の自然を振り返りました。見つけたものには、
シールを貼りました。
見つけられなかったものは、「また見つけたい！」
と次の目標も見つかりました。

